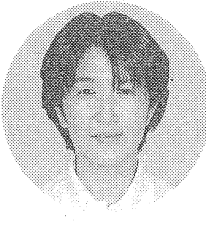


介護

の現場から

その33

も、同じ介護サービスを提供する場ですが、デイサービス(通所サービス)は在宅で暮らす利用者さんの、わが家で暮らす力を維持していく「役割を担っている」と思っています。



私は現在、デイサービスセンター「健康園」の管理者兼相談員をしています。昨年度まで勤務していた併設の特別養護老人ホームと同様に、利用する方の生活の場が施設であっても、自宅であっても、地域の一員として、最後までその人らしく尊厳を持って生活できるように支援していきたいと考えています。

施設もデイサービスセンター兼生活相談員 大川 利枝子

利用者の「楽園」を目指して

品を作り、日常生活の自信につながったと思われ

わが家で暮らす力に

品を作り、日常生活の自信につながったと思われ

品を作り、日常生活の自信につながったと思われ

品を作り、日常生活の自信につながったと思われ

等をしよとせず、日常生活にも意欲が感じられませんでした。しかし、デイサービスを利用するようになると、毎回きちんと帽子をかぶり、背広を着て、生き生きとした表情を見せてくれるようになりました。生活リズムができて、同じ曜日に利用する顔なじみの友人ができて、生活にも張り合いが出てきたのだと思います。また、園芸や小物作り等、手先の器用な面を發揮され、見事な作



スタッフ手造りの足湯でくつろぐ利用者の方たちには「バラ湯」を予定しています。

レクリエーションでは、昨年始めた市内のレストランでランチを味わい、買い物を楽しむ「ランチ付きショッピング」がとても好評です。従業員手造りの「足湯」、オイルマッサージをする「フットケア」、そのほかに園芸、調理、小物作りやゲーム、カラオケ、コーラスやハーモニカ、尺八の演奏等、ボランティアの方々との協力を得て、毎日数種類のメニューから選択して楽しんでいただいています。

利用者のみなさんが、デイサービスを利用することで、自信と笑顔と温かい気持ちを自宅に持ち帰っていただきたいと思っています。そして、いつまでも利用者さんの「楽園」でありたいと思います。

このコーナーは第2、第4水曜日付に掲載予定。